

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 1 月 14 日 (2021.1.14)

【公開番号】特開 2019-97056 (P2019-97056A)

【公開日】令和 1 年 6 月 20 日 (2019.6.20)

【年通号数】公開・登録公報 2019-023

【出願番号】特願 2017-225710 (P2017-225710)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/04 (2006.01)

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/12 Z

H 0 4 N 1/387

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 24 日 (2020.11.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

媒体の画像を読み取る画像読取装置と、前記画像読取装置に接続されて前記画像読取装置が読み取った媒体画像を取得する情報処理装置と、を備えた情報処理システムであって、

前記画像読取装置は、

媒体の画像を読み取る画像読取手段と、

前記画像読取手段が読み取った媒体画像が有する媒体情報に基づいて、媒体情報に含まれる個人情報に特定する情報特定手段と、

前記情報特定手段が特定した個人情報を前記媒体画像から削除する情報削除手段と、

前記媒体画像に情報を書き込む情報書き込み手段と、を備え、

前記情報処理装置は、

前記媒体画像において前記情報削除手段が個人情報を削除した情報削除領域上に書き込むための文字列又は記号を含む追加情報を媒体の種類毎に設定する情報設定手段を備え、

前記画像読取装置は、

前記情報処理装置から取得した前記情報設定手段の設定情報に基づいて、前記情報処理装置へ送信する前の媒体画像の前記情報削除領域上に前記追加情報を書き込み、前記情報書き込み手段が前記追加情報を書き込んだ媒体情報を前記情報処理装置に送信することを特徴とする情報処理システム。

【請求項 2】

前記情報特定手段が特定した個人情報に基づいて警告を報知する表示手段を備え、

前記画像読取装置は、媒体を搬送する搬送手段と、前記搬送手段を制御する制御手段とを有し、

前記情報特定手段が個人情報を特定した場合に、前記制御手段が前記搬送手段を制御して媒体の搬送を停止すると共に前記表示手段が前記警告を表示し、媒体の搬送を再開するか否かの外部入力に基づいて媒体の搬送を再開した場合に、前記画像読取装置は、前記情

報書込み手段が前記追加情報を書き込んだ媒体情報を前記情報処理装置に送信することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理システム。

【請求項 3】

前記情報特定手段は、

前記画像読取手段が読み取った媒体画像が有する媒体情報に基づいて媒体の種類を判別する種類判別手段を有し、前記種類判別手段の判別結果に基づいて、媒体情報に含まれる個人情報特定することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の情報処理システム。

【請求項 4】

前記画像読取手段が読み取った媒体画像の画像領域を設定する画像領域設定手段を有し、前記種類判別手段は、前記画像領域設定手段によって設定された画像領域から判別することを特徴とする請求項 3 に記載の情報処理システム。

【請求項 5】

前記画像読取手段であらかじめ読み取った媒体画像を基準画像として保存する基準画像保存手段を有し、前記種類判別手段は、前記基準画像保存手段によって保存されている画像のレイアウトと比較して判別することを特徴とする請求項 3 又は 4 に記載の情報処理システム。

【請求項 6】

前記情報処理装置は、

媒体の種類を設定する種類設定手段と、前記種類設定手段で設定した媒体種類情報を前記画像読取装置に送信する送信手段と、を備え、

前記情報特定手段は、

前記情報処理装置から取得した媒体種類情報に基づいて、前記画像読取手段が読み取った媒体画像が有する媒体情報に含まれる所定の個人情報を特定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理システム。

【請求項 7】

前記情報処理装置は、

画像データを前記画像読取装置に送信する送信手段を備え、

前記情報特定手段は、

前記情報処理装置から取得した画像データを基準画像として保存する基準画像保存手段と、前記基準画像保存手段によって保存されている画像のレイアウトと比較して媒体の種類を判別する種類判別手段を有し、前記種類判別手段の判別結果に基づいて、媒体情報に含まれる所定の個人情報を特定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理システム。

【請求項 8】

前記情報特定手段が特定した個人情報から、媒体画像から情報を削除する位置を決定する削除位置決定手段を有することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の情報処理システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の情報処理システムは、

媒体の画像を読み取る画像読取装置と、前記画像読取装置に接続されて前記画像読取装置が読み取った媒体画像を取得する情報処理装置と、を備えた情報処理システムであって、

前記画像読取装置は、

媒体の画像を読み取る画像読取手段と、

前記画像読取手段が読み取った媒体画像が有する媒体情報に基づいて、媒体情報に含ま

れる個人情報と特定する情報特定手段と、

前記情報特定手段が特定した個人情報を媒体画像から削除する情報削除手段と、

情報書き込み手段と、を備え、

前記情報処理装置は、

前記媒体画像において前記情報削除手段が個人情報を削除した情報削除領域上に書き込むための文字列又は記号を含む追加情報を媒体の種類毎に設定する情報設定手段を備え、

前記画像読取装置は、

前記情報処理装置から取得した前記情報設定手段の設定情報に基づいて、前記情報処理装置へ送信する前の媒体画像の前記情報削除領域上に前記追加情報を書き込み、前記情報書き込み手段が前記追加情報を書き込んだ媒体情報を前記情報処理装置に送信することを特徴とする。